

ID _____

生年月日 _____

病名 下肢抜釘（全身麻酔）

入院予定表

主治医 _____

説明医 _____

立ち会い看護師 _____

経過 日付	入院日 / ()	手術当日 / ()	術後1日目 / ()	術後2日目（退院日） / ()
治療・処置	・入院前または入院日に、麻酔科を受診します。 (麻酔の説明を行い、同意書を頂きます。)	・内服薬は中止又は変更になります。 ・抗生物質(術中)と水分補給の点滴をします。 (点滴は手術後～翌朝まで) ・術後場合に応じて酸素吸入をします。	・傷の状態に応じて処置する場合があります。	・必要に応じて、退院の際にお薬が出ます。 ・回診時傷の処置をして、問題なければ午前中に退院です。
検査		・手術直後レントゲンを撮ります。		
血圧・体温	・入院時血圧測定・検温します。	・血圧測定・検温を4回(朝・術前・術後・眠前)測定します。	・血圧測定・検温を3回(朝・昼・夕)測定します。	・血圧測定・検温を1回(朝)測定します。
栄養	・お昼からご飯が出ます。 ・夜9時以降食べることができません。 ・経口補水液のみ飲むことができます。 (翌日6時30分まで)	・基本的には、食べたり飲んだりできません。 ・術後医師の指示により水が飲めます。	・朝からご飯がでます。 	→
活動・安静度	・制限ありません。	・術前は歩行可能です。 ・術後は基本的に翌朝までベッド上安静です。 ・手術した方の下肢は枕で高めにしておきます。	・朝から疼痛に応じて歩行可能です。	→
排泄	・制限ありません。	・術後は基本的にはベッド上で尿器や便器を使用して排泄します。 ・麻酔の醒め具合によって車椅子でトイレへ行けます。 ・尿の管が入る場合があります。 (翌朝抜きます)	・起床後よりトイレに行けます。	→
シャワー	シャワーができます。			退院のため着替えていただきます。
説明・指導	・看護師から、入院生活の注意点について説明があります。 ・看護師が経口補液療法の説明を行います。	・術後医師より手術結果の説明があります。 		・看護師から、退院指導があります。
痛みの対応		・術後痛みに応じて鎮痛剤を使います。 (坐薬、注射または内服薬)	・痛みに応じて鎮痛剤を使います。 (内服・坐薬・注射)	・痛みに応じて鎮痛剤を使います。 (内服・坐薬・注射)
その他	・手術する側の足首に目印の黄色ベルトを巻きます。			
ご要望やご希望あればご記入ください				

※病状により変更する場合があります。